

ICN（Infection Control Nurse）環境ラウンド結果

実施日：2025年10月17日

評価項目	確認項目	日本財団母乳バンク
手指衛生 関連	手洗い場のシンクが清潔である	○
	手洗い場に手洗いの手順が掲示されている	○
	手洗い場のシンクが清潔であるペーパータオルが濡れないよう管理されている	○
	作業前に手指衛生を実施している	○
	作業後に手指衛生を実施している	○
	作業途中に手袋を交換する毎に手指衛生を実施している	○
環境	作業場は清潔・不潔のゾーニングがされている	○
	流し台に汚れがない	○
	流し台のシンク内に汚れ物がたまっていない	○
	流し台周囲は水はねがない	○
	スポンジは乾燥されていて、定期的に変換している	○
	床に物品を直置きしていない（清掃しやすい状態）	○
	棚上に埃など汚れがない	○
	個人防護具はアクセスしやすい場所に設置している	○
	床や壁はカビなどの汚れがない	○
	作業台は作業前にクロスで拭いている	○
	作業台は作業後にクロスで拭いている	○
	水がはねるエリアに物品が置かれていない	○
医療材料 の管理	滅菌物の期限切れがない	○
	滅菌物（清潔な物）とハサミ・ペン（共有物品）が混在していない	○
	滅菌物は扉がある棚内や引き出し内に汚染されないよう管理されている	○
	滅菌物を詰め込みすぎて管理していない（包装の破損、床への落下防止）	○

- ・ガイドの中に入れる部分は入れる前にアルコールワイプで消毒が望ましいです。
- ・ラテックスの滅菌手袋を使用されているようなので、IV型アレルギーが出る可能性があるので可能であればノンラテックスが望ましいです。
- ・乾燥機の下に母乳が垂れることがあるとのことですが、吸水性のシートを敷くと汚れがつきにくく、清掃しやすいかと思われます。
- ・スタッフのスクラブの洗濯頻度が2/Wとのことですが、交換頻度のエビデンスはなく、直接触れる所ではないので、通常の清潔観念でよいかと考えます。
- ・低温殺菌機のメンテナンスは定期実施はしていないとのことですが、可能であれば1～2/年 実施し、記録をきちんと残すことが必要です。他の機械のメンテナンスの日と同じ日程で行ってみたいかがでしょうか？
- ・ゴミ袋が大きいので床についてしまいます。サイズをご検討頂くが頻回収をご検討いただければと思います。
- ・手指衛生のアルコール製剤についてですが、開封日と終了日が混在して記載されているので、両方わかるように記載されてはどうでしょうか？
- ・母乳パックを開ける前にアルコールで表面を拭いていますが、アルコールは揮発してしまうので、数回に1回は交換が望ましいですが、何個で交換というエビデンスはないです。表面が汚染している時は1回で廃棄が望ましいです。開ける際にハサミを使用していますが、ハサミの方が汚染しますので、頻回なアルコール清拭が必要かと思います。もし、ハサミを使用せずに母乳パックが切れるのれあればその方が望ましいかと考えます。
- ・施設基準がどこに当てはまるのか？大量調理マニュアルに準ずるのか？がわかりませんが、大量調理になるとスタッフの定期検便も必要になります。実施をどのようにするのか？ご検討いただければと思います。冬季にスタッフの健康管理のチェック(当日の体調：発熱、咳、下痢症状など)を確認しているのあれば、その中に下痢症状があれば多少防げるかと思います。ただ、ノロウイルスは無症候性者もおります。無症候性者の対応についても大量調理マニュアルには記載されておりますので、一度ご検討いただけますことを推奨いたします。
- ・クリーンベンチの中で、容器の蓋を上向きか下向きか？とのことですが、可能ならどこか清潔エリアを儲ける、もしくはトレーなどをいれ、そこを清潔エリアとして考え、蓋を下向きに置くなどの方法はいかがでしょう？上向きだと、埃の混入も否定できないです。
- ・菌が芽胞を作ってしまうと高温でも殺菌できなくなるので、殺菌に頼るのではなく、事前に汚染されないことが望ましいです。カンジダ、パチラスは混入しない方がよいので、可能であれば、自宅での手指衛生後の手拭きのタオルが清潔であることが望ましいです。